

## 式 辞

萩原朔太郎に「旅上」旅に上ぼるという詩があります。

ふらんすに行きたしと思へども  
ふらんすはあまりに遠し  
せめては新しき背広をきて  
きままなる旅にいでてみん  
汽車が山道をゆくとき  
みづいろの窓によりかかりて  
われひとりうれしきことをおもはむ  
五月の朝のしののめ  
うら若草のもえいづる心まかせに

皆様の大学ご入学への贈り物のような詩ですね。

本日ご入学の皆様おめでとうございます。

保護者の方々には、ご息女ご子息のご入学を衷心よりお祝い申し上げます。

ご来賓の先生方、ご来駕衷心より御礼申し上げます。

さて、本日、ご入学の皆様が、第1に東海市にメインキャンパスがあり、第2に名古屋市名古屋城の近く、丸の内にもキャンパスを新たに展開した星城大学で大学生活を送ることができることは大変幸せなことだと思います。

なにしろ尾張と知多半島には、世界的にみても、社会を発展させることに傑出した方が、この地で育ち全国的に活躍しており、皆様はそれを身近に感じられる地で、大学生活を送ることができるのです。

およそ、日本で小中高校生活を送った方で、また、留学生であっても名古屋圏に来る可能性ができた方で、織田信長を知らない人はいないと思います。その、信長の卓越したところの第1は「楽市楽座」、つまり自由な市場競争促進・取引規制禁止をいち早く実行したことです。市場も価格も自由に、つまり楽にしてよいというのが楽市楽座ですから、大いに経済が発展しました。だから楽市楽座の仕切り人信長によって、大いに税金があがりました。その大金で、鉄砲を大量に買い、3段の鉄砲隊を編成し、3段交替撃ちで、騎馬でせめて来る武田軍団を破りました。

信長の自由競争の実行は、アダムスミスが「国富論」で「自由経済論」を説く209年も前で、また、信長の鉄砲の集団三段打ちという歴史の識者が世界的イノベーションとして認める戦いが、長篠の戦い（1575年）で実行されていますが、これはシュンペーターが「経済発展の理論」（1912年）でイノベーションを重要とした時の337年も前のことです。

ところで、細井平洲師は、米沢藩の鷹山公の先生になって、上杉鷹山公の政治を助け、①藩の巨額の財政赤字をゼロにし、②度重なる飢饉で万を超す餓死者が度々でていたのをついにゼロにするの

に成功し、③1776年のアメリカの独立宣言、1789年のフランス革命のころまでには、米沢の小松村や、知多半島の横須賀の玉林寺などで、男女同席で女性の社会教育を広く行い、④菊つくりのように、立派な人だけを育てるのでなく、菜っぱや大根づくりのように、曲がったものも、使いにくいものも、それぞれの個性を大事に扱うというやり方を、自ら実行しました。この基本姿勢は、民は、お殿様の従順な僕として扱うのではなく、お殿様が民の父母なのだという考え方にたっています。平洲師が鷹山公の先生になったのは、鷹山公14歳の時で、鷹山公が米沢藩の藩主になったのは3年後の1767年で、なんと17歳の時ですが、この3年を経て鷹山公は次のような歌を詠んでいます。「受けつぎて国のつかさの身となれば忘るまじきは民の父母」、このような平洲師と鷹山公の管理思想は、第1に『労働者は科学的合理的に決められた命令に従うべきだとしたテイラーの1910年展開の科学的管理法』と、第2に『人はつねにただ機械のように動くだけではなく、しばしば感情をもつ人間として行動するのだ』というエルトン・メイヨーやレスリスバーガーの人間関係論を統合した第3の立ち場の1938年の『バーナードの管理論』につながります。私は、日本においても長期によく売れ、よく読まれたバーナードの主著『経営者の役割』の『再訳の翻訳者の一人』ですから、江戸時代後期の人であるのに、1938年に主著を書いたバーナードの組織論、管理論の先駆けであったと言える平洲師と鷹山公の偉大さには驚きを禁じえません。

まるで、経済学原理や、経営学原理の講義のような式辞になりましたが、信長公はアダムスミスやシュンペーターより早く、彼らの主張の主要部分を実行していましたが、平洲師鷹山公はテイラーやフェイヨルよりも新しい正しい人間観にたってなんとバーナードの先駆けのような管理論を実行し、しかも大成果をあげていました。皆様は、そういう、名古屋、知多東海市で学ぶことになります。それほどまでに偉大な信長公や平洲師・鷹山公をはぐくんだ地で皆様は勉学できるのです。

本学のスローガンは、楽しい 華やか、知的、夢実現大学ですが、大学のパティオ中庭では、赤、白、緑、青のガーデンパラソルの作る日陰で学生が楽しそうに談笑しています。

よく学び、楽しく語り、素晴らしい未来を開いていただけることを確信しています。

皆様 おめでとうございます。

令和3年4月3日  
星城大学  
学長 赤岡 功

## 式 辞

愛知県吉良で育ち、西尾高校卒業の茨木のり子さんに「鶴」という詩があります。

アネハヅルは、夏に中国で子育てをし、10月には、ヒマラヤを越えてインドへ渡ります。

ヒマラヤは、標高 8,950 メートル、気温は氷点下 30 度、空気は薄く、人間だと酸素マスクが必要です。それを、育ったばかりの若鳥をつれ、越えていくのです。TV が撮影した映像をみて、感動しておつくりになった詩です。

大人の鶴は、若鳥の初めての渡りがどんなに心配なことでしょう。ですから、中国で、若鳥に愛情をこめて厳しい訓練をします。そして、かわいくて、美しいが、幼かった鶴はたくましく育ち、ヒマラヤ越えに向かうのです。

今日ご卒業の方々も、長い間、保護者にお育ていただき、本学に入学されたときは、大きくはなったといっても、幼さが残る美少女美青年でありました。そのお子様達があんなに立派に育ちました。保護者の皆様方に心からお祝い申し上げます。

星城大学は、楽しく、華やかで、知的な大学ですが、学業と人間形成については、厳しさをもった学びの庭だと思えます。その最たるものは、本学では、全学部全学生、卒業論文が必須になっていることです。近年は、多くの大学で、論文指導は手間もコストもかかるためか、卒業論文を課していないのですが、創造力ある人材を育成する機関が大学ですから、これではいけないと思えます。それで、本学では卒業論文を必須にしているのですが、それゆえ本学での学びは厳しいと思えます。

その本学で、皆様方は、学業が見事に成就して、本日卒業を迎えておられます。

卒業生・修了生の皆様、おめでとうございます。

ところで、卒業生の皆さま方が飛び立たれる世界は、そして、日本は、政治的にも経済的にも大きく困難な時期に遭遇しています。なかでも、人口の減少と激しいグローバル化により、解決を必要とする課題が、山積しています。

しかも昨年春以来、新型コロナウイルス感染症の猛威がとりわけ厳しい困難を課しています。

しかし、皆様は、この困難を超え、社会に貢献し活躍できるはずです。なぜなら、皆さまは本学でしっかりと勉強し、立派に卒業論文を書いて本日の卒業式を迎えておられるからです。

卒業論文の中核は、社会や学問上の課題を創造的に解決することです。そのため、まず課題の発見・設定をし、文献渉猟をし、先人の考え方を踏まえ、仮説を設定し、論証あるいは実証を行い、結論を得て、課題の解決を目指します。

こうした教育や研究指導がきちんとできると言う点で、本学は一流で

す。星城大学の研究力は高く、地域貢献にすぐれているからです。

まず研究力ですが、大学の研究力を示すよい指標とされるのは、文部科学省と日本学術振興協会の科学研究費補助金（通常「科研費」と略称しますがその）採択状況です。科研費は、研究者が研究計画をたて、申請しますと、専門の研究者が審査し、優れていれば採択され、国から予算が支給されます。第1に国などが選定するのではなく、専門家集団が審査しますから、採択における自律性が高く、第2に大学の研究者は原則すべてが申請でき、第3に文系・理系・芸術・スポーツなど幅広い分野で応募ができますから、大学の学部構成による不公平がほとんどありません。それで大学の研究力を見る良い指標とされますが、星城大学の科研費採択教員の割合は約30%で、愛知、岐阜、三重、静岡の東海4県にある全部で65の私立大学の中で、本学は、第9位です。

創造性には研究力の高さが必要ですから、創造性の高い人材を養成するには、教員の研究力の高さが重要です。研究力が低ければ、創造性を育てる教育は困難ですし、地域貢献も既存の知識で行うこととなります。ですから、大学の研究力の高さは重要です。

本学で学んだ皆様は、研究力が高い教員から教育を受け、自ら卒業論文を文章にまとめ、プレゼンテーションして、厳しい質問にも答え、ご卒業になるのです。ですから自信をもって、課題の高い山を越えていただけます。

もう一点、皆様が愛知県知多半島で学ばれたことも貴重なことと言えます。

愛知の工業出荷額は47.82兆円で、全国47都道府県の中でトップです。しかも、2位の神奈川県3位の大阪府の合計36.00兆円より、なんと12.72兆円も多いのです。それを支えているのは、東海市や知多市など知多の工業地帯です。しかも、東海市でも知多でも、夜には星がキラキラ輝く美しい空があります。また、農業出荷額も愛知県は全国6位で、知多の各市町は、ふきや無花果などで全国有数の産地です。しかも、昆虫や野鳥だけでなく、たぬきや狐までいます。世界的大工業地帯が、農業や自然と共生しているのを、見ながら皆様は、大学で学んだのです。このことを、世界の国々や都市の方々に話すと人々は感嘆することでしょう。

そういう世界のモデル地域で皆様は学び、研究力と地域貢献に優れた大学を飛びたつのです。

社会の課題は山積し、それはヒマラヤのように高くても、皆様はアネハヅルの群れのように、カギになり、竿になり、飛び越えていけるはずで。どうかよろしくお願いします。

最後に、茨木のり子さんの詩を、朗読して、皆様への餞とします。

鶴が

ヒマラヤを越える

たった数日間だけの上昇気流を捉え

巻きあがり巻きあがりして

九千メートルに近い岬岬たるヒマラヤ山系を

超える

カウカウと鳴きかわしながら  
どうやってリーダーを決めるのだろう  
どうやって見事な隊列を組むのだろう

涼しい北で夏の繁殖を終え  
育った雛もろとも  
越冬地のインドへ命がけの旅  
映像が捉えるまで  
誰にも信じることができなかった  
白皚皚のヒマラヤ山系  
突き抜けるような蒼い空  
遠目にもけんめいな羽ばたきが見える

なにかへの合図でもあるような  
純白のハンカチ打ち振るような  
清冽な羽ばたき  
羽ばたいて  
羽ばたいて  
わたしのなかにわずかに残る  
澄んだものが  
はげしく反応して さざなみ立つ  
今も  
目をつおれば  
まなかいを飛ぶ  
アネハヅルの無垢ないのちの  
無数のきらめき

令和3年3月20日  
星城大学  
学長 赤岡 功

## 学長メッセージ（令和元年度卒業生にむけて）2020.3.20

春風や 闘志いだきて 丘に立つ

高浜虚子の大変有名な句ですが、新型コロナウイルス感染症の大流行を何とか食い止めようとしている今、この句は大きな励ましとなると思います。

皆様は星城大学・大学院から社会へ飛びたたれるのですが、その皆様が育んだ杏壇は、愛知県の東海市にあります。公表されている最新の経産省工業統計表（令和元年8月に公表、令和2年1月15日訂正）でみますと、愛知県は、その工業出荷額が46.97兆円で、2位の神奈川県（17.79兆円）、3位の大阪府（17.00兆円）の合計額、39.96兆円よりも、12.01兆円も多いのです。

その愛知の工業力の高さを、知多半島の5市5町、とりわけ、東海市、知多市の大工業地帯が支えています。

愛知が、そして知多がこれほどすばらしい県、都市になりましたのは、産官学と市民の力によりますが、ここでは、まず、市民の素晴らしさを上げたく思います。

東海市、知多市にかけて今目前に見るような大工業地帯ができましたのは、愛知用水が大困難を克服して建設されたことが大きいといえます。この地は、もともと水不足の地で人々は日照りに苦しみました。知多の方ならだれでもご存知でしょうし、プロジェクトXをご覧になった方も少なくないと思いますが、知多市八幡の農業久野庄太郎氏、豊明市出身で安城農林学校の教師から半田高等学校農業課程教師をつとめられた浜島辰雄氏、半田市有楽町の森信蔵氏。この方々は、愛知用水をつくることに力を尽くされた傑出した偉人です。これ以外にも愛知用水建設には多くの方が貢献なさっていますが、このお三人は筆舌に尽くしがたい貢献をなさいました。

久野庄太郎氏は農家の長男で、幼い頃、家の手伝いか、子守で学校にも満足にいけず、小学校を卒業すると農業に専念します。そして、冬は農閑期なので10歳のときから、尾張万歳で100日ぐらい出稼ぎに行ったといいます。100日で僅かに10円ですが貧しい農家にとっては貴重な収入です、8年間続けたといいます。

その後は、農業経営改善の農業研究会に加入して家畜を活用したり、農業経営を多角化したりして、農業改善のお手本の人と言われるようになり、驚くことですが僅かの期間で、耕地面積も収穫量も県下一といわれるまでになったといいます。

それで、昭和10年には、なんと、篠原栄太郎愛知県知事から産業功労賞を受けました。

こういうすばらしい評判があったからでしょう。昭和20年昭和天

皇が愛知県をご巡幸になったとき、桑原幹根愛知県知事の推挙により、安城市にあった愛知青年師範学校で、愛知の農業事情をご進講し、天皇から「この上とも農業振興をしっかりとってください」とお言葉をいただいたといひます。

こういう高い社会的評価があるので、久野氏の提案は、有力者から真剣に聞いてもらえ、農家の人々のリーダーとして動けるようになっていったのです。

このころの昭和19年と22年大旱魃<sup>たいかんぼつ</sup>が知多を襲います。久野氏は、この惨状から脱するには木曾川から知多へ愛知用水をつくるしかないと考え、技術的に可能か、専門家に尋ねます。そして、可能であり、効果は大きいですが、事業費が膨大であるから、国の事業として推進することを希望すると県の関係者から言われます。

そこで、昭和23年6月23日森信蔵半田市長に愛知用水期成会同盟会会長をお願いし、引きうけていただきました。

森信蔵氏は半田市有楽の旧家の生まれで、25歳で単身渡米、戦争のため26年間にわたったアメリカ滞在を切り上げて帰国なさり、1947年に半田市長に選ばれた逸材で、森氏がワシントンの世界銀行に融資をもとめてくださり、世銀の融資が実現しています。

また、森氏の愛知用水開発期成同盟会会長引き受けで、愛知用水建設の協力関係がととのったので、久野氏が会長をつとめる農村同志会（会員約1,000名）による説明会を開催したところ、それが現在の中日新聞7月7日号に掲載されました。

それを見た豊明市出身で当時安城農林学校の教師だった浜島辰雄氏が、当時在住の大府市桃山から久野氏のもとに自転車で1時間弱かけ駆けつけ、お二人の協力関係が成立します。その後、浜島氏は久野氏と二人で、水路予定の経路を歩き、自然の勾配を利用して水を流す愛知用水の水路を書き上げました。それを、当時の吉田茂首相の官邸でお見せして信頼を強めたといひます。

こうして、愛知用水は国の事業となり、1955年愛知用水公団が設立され、用水の建設がすすめられました。そして、愛知用水の通水式は1961年9月30日に開催されています。

この間、強硬な反対運動が起り、久野氏は、第一回の説明会を犬山の木曾川河畔紅葉館でなさいますが、低姿勢で丁寧なものだったといひます。しかも、費用一切久野氏の自弁でした。また、市町村開設明会を、各町村70回も開催なさっています。

また、工事により事故死の方もですが、その犠牲者に泣き、そのことを当時の名古屋大学総長にお話したときに、医学者も命を救えないことが少なくないことをお聞きし、医学の進歩のために、献体する不老会の設立をなさいました。そして、本人も献体なさっています。これも、驚くほどの立派なことと思ひます。

さらに、久野氏自身、自らの資産もつぎ込んだ上に、資金源であるはずの物産会社の経営が危ないとみた心ない者に、商品を持ち出され

たりして、愛知農林物産株式会社は倒産し、久野庄太郎氏は破産宣告を受けています。

こうしたご苦勞により、久野庄太郎氏を中心とし、浜島辰夫氏、森信蔵氏の働きの愛知用水は完成したのです。

こんなに、素晴らしい方が愛知には、知多にはおられるのです。

そして、この愛知用水があるから、日本製鉄も知多に進出できたといえます。そして、愛知の工業出荷額は全国一で、愛知の豊かなくらしも実現できたのです。

しかし、現在、ヨーロッパでもアメリカでも、新型コロナウイルスの感染症の流行が、人々の生活、経済を困難にし、政治的、社会的問題が深刻化し、多発しています。

本日ご卒業の皆様には、久野庄太郎氏らのご苦勞と素晴らしさを胸にしっかり納め、闘志をもって、世界や日本が、冬にもどらず、春が確実に進んでいくよう頑張っていたいただきたいと思います。

それは、卒業論文を書いて、本学を卒業される皆様方にはできるはずです。

大学の研究力の高さは、文科省の科学研究費補助金の採択状況で分かると思いますが、東海4県にある全部で64の私立大学のなかで、科学研究費補助金に採択されている教員の割合は、本学は、上から6番目です。科研費に採択されている教員は、令和元年度で30.36%と高率になっています。

そのような研究力の高い教員の指導うけて、皆様方は全員卒業論文を書いて卒業なさるのです。しかも、卒論発表会で聞いていますと、経営学部でもリハビリテーション学部でも、学術雑誌に投稿できるぐらいの論文がいくつか提出されますし、それ以外でも、少し手を加えれば、同様の高い水準の論文になるものもいくつかあります。

ですから、皆様は、社会の問題を創造的に解決する方法を考えることができるはずです。

どうかよろしく願います。

本日はおめでとうございます。

令和2年3月20日

星城大学

学長 赤岡 功



## 式辞（入学式 2018.4.3）

愛知県西尾で育った詩人茨木のり子さんの詩に「六月」と題するものがあります。

（この式辞の末尾に収録の詩を暗唱）

私たちの連携協力を励ます応援歌のようです。

本日も入学の皆様おめでとうございます。

保護者の方々には、ご息女ご子息のご入学を衷心よりお祝い申し上げます。

本日はご来賓として、学校法人名古屋石田学園理事長 石田正城様、東海市市長 鈴木淳雄様、知多市市長 宮島壽男様、愛知県議会議員 佐波和則様、東海市教育委員会教育長 加藤朝夫様、東海商工会議所専務理事 下村一夫様、一般社団法人愛知県作業療法士会理事 太田崇様、学校法人名古屋石田学園星城大学後援会会長 石川守様、本学の提携校の学校法人愛美学園啓明学館高等学校教頭 甲田徹也先生、同じく提携校学校法人愛西学園愛知黎明高等学校学校長補佐 向山幸隆先生、愛知県立半田東高等学校学校長 松田昌浩先生、日本舞踊西川流総帥 西川右近様、学校法人石田学園理事 半谷真宏様、同理事 真田明様、同星城高等学校学校長 四方元先生、同星城懇話会会長 浦野廣高様をはじめ多くのご来賓のご光来を賜っております。

ご多忙のなか、誠にありがとうございます。衷心より御礼申し上げます。

（皆様お座りください。）

さて、本日、ご入学の皆様が、愛知県の知多半島東海市にメインキャンパスのある星城大学で大学生活を送ることができることは大変幸せなことだと思います。

なにしろ知多半島からは産業・経済を発展させ、人々のゆたかな生活を作り上げていくうえで大きな貢献をなさった方は数多くでていますが、それを身近に理解できますので、皆様方が社会で活躍するうえで大きな力となるはずだからです。財界の総理大臣といわれる経団連会長は歴代 13 人中知多半島から 2 人もでていますし、新しい産業を興した企業家も数多く、枚挙にいとまなく、短時間ではとても取りあげられません。

そこで、ここでは愛知用水の建設を成功に導いた知多市八幡の久野庄太郎さんについて少しだけ触れ、詳しくは別の機会に譲ります。愛知用水は日照りの被害から農家の苦しみを解決しようとしたものですが、井戸水に頼っていた知多半島の住民の日常生活を大きく改善しました。それに、愛知用水ができたので、製鉄所をはじめ多くの企業が立地可能となりました。そしてその結果、問題は皆無とは言えませんが、ここでは夜は星が輝き、昆虫も、メダカやキジやカモなども多く見事に産業と自然が共生できています。

本学入学の皆様は、こういうことに日常的に親しみ学ぶことができます。

本日入学式を始める前に東海市・民謡踊保存会の皆様に細井平洲先生の一

生を踊っていただきました。保存会の皆様ありがとうございます。

さて、本日ご入学の皆様、ご存知のように平洲師は、米沢藩の上杉鷹山公の先生となり、それによって倒産しかかっていた米沢藩は産業を興し、誠実で勤勉で、互いに助けあう文化を作り上げ、財政の立て直しに成功しました。

そして、徳川御三家の一つ尾張藩は、平洲師を招き藩のいわば大学である藩校明倫堂を作り、平洲師に学長になってもらいました。

上杉鷹山公と平洲師の思想と経営は、イギリスやアメリカで発達してきた近代理論経済学と経営学の考え方と実際の組織理論、リーダーシップ、さらに福沢諭吉の学に通じ、それらの先駆といえると思います。

そういう地で皆様は勉学できるのです。

ところで、星城大学は、研究力が高く、地域貢献もすぐれています。大学の研究力を示すよい指標は、文科省の実施している科学研究費補助金の採択状況といわれていますが、大学の教員の採択比率で見ますと、ここ最近の4年では、東海4県愛知・静岡、岐阜、三重の全私立大学63校のなかで、本学は悪くても10位で4位が2回、6位が1回です。

地域貢献は、日経新聞が調査していますが、東海4県のなかで本学は1位でした。しかも本学の地域貢献は高い研究力を背景にしたものです。

愛知県は、女性が輝く愛知を目指していますが、本学は女性輝き団体だと大学としては一番早く認定されています。

ですから、朝日新聞が、女性の輝きを促進しようと開催したシンポジウムでは、宮本悦子愛知県副知事につづき、本学の加藤知子学長補佐が愛知の大学を代表して報告をしました。

大学のスローガンは、楽しい 華やか、知的、夢実現大学ですが、大学のパティオ中庭では、赤、白、緑、青のガーデンパラソルの作る日陰で学生が楽しそうに談笑しています。時々ワッフルやアイスクリームを売る車が来るのも楽しいです。

リクルート社が東海地方の全部で七八大学と関東・関西の有力大学130、合計208大学について、大学のイメージを高校3年生にアンケートし、上位15大学を発表しましたが、それによると、高校3年生の女子の回答で、おしゃれな大学では星城大学は11位、上品なでは15位、落ち着いたでは11位、寮や奨学金が充実しているでは3位でした。

こういう大学で皆様は大学生活を送っていただけます。大学生活を存分に楽しんでください。そして、茨木のり子さんの詩にあるように、わたしたちは同じ時代を共に生きているのですから、美しい村、美しい街を作っていきましょう。

平成30年4月3日

星城大学学長

赤 岡 功

六月

茨木 のり子

どこかに美しい村はないか  
一日の仕事の終りには一杯の黒麦酒  
鍬を立てかけ 籠を置き  
男も女も大きなジョッキをかたむける

どこかに美しい街はないか  
食べられる実をつけた街路樹が  
どこまでも続き すみれいろした夕暮は  
若者のやさしいさざめきで満ち満ちる

どこかに美しい人と人との力はないか  
同じ時代をともに生きる  
したしきとおかしきとそうして怒りが  
鋭い力となって たちあらわれる

## 式辞（学位授与式 2019.3.21）

先日、朝ウォーキングで大池公園を歩いていますと、鶯の鳴き声が聞こえました。これぞまさしく遷喬です。

鶯は、冬はやぶや人里近くで、チチッ チチッといった地鳴きしかできませんが、春になると美しく鳴けるようになり、木にとまり、歌いはじめます。それで、周知のことですが、鶯に例えて大学を出て、社会で活躍始めることを古来遷喬といっています。

本日、星城大学 経営学部 145名、リハビリテーション学部 55名、大学院 健康支援学研究科修士課程 4名の皆様は、遷喬の時を迎えました。ご卒業おめでとうございます。

また、本学の教職員・関係者の方々は、大学のなかだけでなく、様々な組織にまで出かけ、時間をかけ苦勞しながらも、日本人の学生、留学生などの育ちを支えて下さいました。本当にありがとうございました。皆様方のお蔭で、今日のよき日を迎えています。

保護者の方々には、ご息女ご子息のご卒業を衷心よりお祝い申し上げます。

本日はご来賓として、学校法人名古屋石田学園 理事長 石田 正城様、東海市副市長 佐治 錦三様、知多市市長 宮島 壽男様、衆議院議員 環境副大臣兼内閣府副大臣 伊藤 忠彦様、東海市議会 議長 早川 直久様、東海市教育委員会 教育長 加藤 千尋様、東海商工会議所 専務理事 下村 一夫様、公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之様、学校法人名古屋石田学園 星城大学後援会会長 石川 守様、本学の提携校 学校法人愛美学園 啓明学館高等学校 学校長 國井 勝先生、同じく提携校 三重県立津商業高等学校 学校長 西尾雅二先生、同じく提携校 学校法人修文学院 修文女子高等学校 学校長 栗本 整先生、愛知県立東海商業高等学校 学校長 松林 克也先生、学校法人名古屋石田学園 理事 半谷 眞宏様、同理事 眞田 明様、同星城高等学校 学校長 四方 元先生、をはじめ多くのご来賓のご来駕をたまわっております。衷心より御礼申し上げます

卒業生の皆様お座りください。

本日の学位記授与にあたりまして、これまでと大きな違いがあることを、まずは申しあげべきであると考えます。

私が星城大学の学長を務めていますのは、学校法人名古屋石田学園の理事会の決定を踏まえ、理事長が私を学長に選任して下さったことによっています。その私は、2018年11月3日、瑞宝重光章を受章しました。そして、11月6日 皇居松風の間で、勲記と勲章を拝受し、皇居春秋の間で、同行した妻とともに、今後も教育研究に励むようにとの趣旨のお言葉をいただき、にこやかな笑顔でのご挨拶を、私も妻もお受けいたしました。そういう意味で、今日ご卒業の皆様方の学位は、他の多くの大学の学位と比較して、類例の希少な格別なものと言えますので、皆様方はそれを自覚して、今後も星城大学の学士、修士として、それにふさわしい働きをなさっていただきたく存

じます。

特に、本日卒業する皆様方は、本学の定めにより、全学部全学生が卒業論文を書いて、「合」の判定をうけて、卒業します。最近では学生数が増えているので、これでは指導の手間が大変だというので、「卒業論文」ではなく「卒業レポート」に代えている大学が多くなっていますが、本学では、そのような安易な妥協をせず、きちんと指導をしますので、良い学生が育ちます。ですから、本学の卒業生に対する企業等の評価も高く、今年の卒業生についていえば、就職率は、経営学部では100%で、リハビリテーション学部では97.5%でした。

本学では、アメリカなどへ長期留学する学生も多く、英語での集団面接でこそ、自分の良さが光るといっているので、あえて、東京で英語の集団面接に挑戦し、人気の高い外資系企業に採用され、NYでの研修組に選ばれた学生もおります。また、東海市の商工会議所で開催された日本商工会議所会頭の講演会に参加し、多くの経済人や他大学学生のなかで、質問の時間に、勇気のいることですが、第1番に手をあげ、講演者や東海市市長の意見を引き出し、講演を盛り立てた、女子学生も本学の学生でした。

こういう学生の元気で優秀な活躍を見たり聞いたりするものですから、受験生の間での、本学の人気は高くなってきており、入学定員に対する入学生の割合も、かつては経営学部で50%を割り込む年もあったのが、今年も100%を達成しそうになってきています。

なお、最近はとくに、多くの方が、ケネディ元アメリカ大統領が高く評価した、東海市の生んだ細井平洲師とその教えを实践した上杉鷹山公の政治経済政策に興味を示し、平洲師・鷹山公の為政は、現代、世界的に重視されてきている国連のSDGs（サステイナブル・デヴェロップメント・ゴールズ：日本語でいえば、持続可能な開発目標）の先駆だったというタイトルで開催した公開講演会に300人以上が参加し、その中には本学の学生も100名近くに上ったことをみると、本日新しく生まれた学士、修士の方々も、研究に興味を持続していただけるし、優れた研究成果が期待できると、期待しています。

皆様方は、新しい学士号、修士号を取得されました。それを、誇りにして、自信をもって力強く活躍してください。

さあ、めでたい出立です。

ボン・ボヤージュ よき旅を ボン・ボヤージュ

本日は、本当におめでとうございます。

平成31年3月21日

星城大学 学長 赤岡 功

## 式辞 (入学式 2017.4.3)

桜花爛漫の春。皆様、おめでとうございます。

本日はご来賓として、名古屋石田学園理事長石田正城様、東海市市長鈴木淳雄様、愛知県議会議員佐波和則様、東海市議会議長井上正人様、東海市教育委員会教育長加藤朝夫様、東海商工会議所専務理事下村一夫様、一般社団法人愛知県作業療法士会事務局長澤田泰洋様、星城大学後援会会長石川守様、本学の提携校の学校法人愛美学園啓明学館高等学校長中西新八郎先生 東海市に所在で本学との連携の深い愛知県立東海商業高等学校長松林克也先生、東京圏のおどりとも、京都大阪のおどりとも異なる名古屋のおどりを創始され隆盛にされた総師西川右近様、学校法人名古屋石田学園理事眞田明様、学校人名古屋石田学園理事半谷眞宏様、学校法人名古屋石田学園星城高等学校長安田英和先生をはじめ多くのご来賓のご来駕を賜っております。

ご多忙のなか、誠にありがとうございます。衷心より御礼申し上げます。

星城大学および大学院にご入学の皆様、おめでとうございます。ご家族ならびにご関係の皆様、心よりお祝い申し上げます。

学生の皆様方が、愛知県東海市にあるこの星城大学で、学生生活をお送りになるのは、大変幸せだと思います。なにしろこの地は、大学生活を送る上で、世界的にも、全国的にも、最高の土地の一つだからです。

信長は、1567年に樂市樂座を制札により法令として実行しました。樂市樂座は市場取引の自由化で、これは、経済学者アダム・スミスが『国富論』で、市場における自由競争こそが、国の資源配分を最適化し、国を豊かにするとした1776年の、209年も前のことです。

そして、それによる豊かな経済力により、信長は、高価な鉄砲を大量に入手でき、1575年、設楽原での鉄砲の集団的使用という画期的イノベーションが可能になり、当時最強の武田騎馬軍団を破ったのです。

ところで、経済の最適化までは、自由競争で達成できるとしても、それは、その社会のもつその時の諸条件の下での最高の状態の達成です。

その与えられた条件の下での最高状態から、経済がさらに発展するには、イノベーションが必要です。その重要性を指摘したのはシュンペータの1912年発行の『経済発展の理論』です。ですから、信長は、その337年も前に画期的イノベーションを行ったこととなります。

信長によるイノベーションはこれだけではありません。組織革新、兵農分離、情報重視等々にわたっており、戦国時代の尾張・三河では、先駆的イノベーションの数々が、展開されました。

このイノベーション志向という文化は、知多を含め尾張一帯で今日まで継承されています。それはこのあたりのお祭りの山車のほとんどがからくり人形をのせているのをみればよくわかります。このからくり好きは、自動織機の発明、そして自動車産業の発達ばかりか、愛知における農業、工業、商業、交通、都市運営の発達につながったのです。

濃尾平野は全体としては、水は豊富ですが、尾張の西部や知多半島などでは水が少なく、ため池が多数つくられました。それでも水不足に苦しみ、ついに明治用水、そして御嶽山から知多半島の先端に至る愛知用水が開設され、その水は、農業だけでなく、工業にも使われ、尾張西部や知多の工業の発展を支えました。この素晴らしい大

イノベーションを計画し、成功に導いた中心人物は、なんと知多市八幡の農業、久野庄太郎さんと、豊明から大府そして半田に転勤された高校の先生の浜島辰雄さんでした。

その結果、愛知の工業出荷額は、全国47都道府県のなかで抜群の1位となっています。それは、第二位と第三位の県の合計より、なんと9.8兆円も多いのです。47都道府県の内9.8兆円より工業出荷額が多いのは9県しかないのです。

この愛知の工業を、東海市、知多市等、知多半島の工業地帯が支えています。ここでは、工業と自然の共存ができています。夜空には星が輝き、キジも、カブトムシもメダカもいるのです。この産業と自然の共生に、世界の国々から来られた方は驚き、羨ましがります、それだけではありません。東海市の公園では小馬やウサギと遊べ、クジャクが羽を広げると、幼い子がまねて、クジャクさんパーと言ってかわいい手を広げます。奈良より大きい大仏様の近くの芝生では親子がピクニックのご馳走を広げています。

さて。皆様方には、高い専門的知識および創造的課題解決力を身につけていただく必要がありますが、それだけでなく、インテリゲンチャーとして教養も高めていただきたいと思えます。

この点でも、東海市付近は、全国的にみて、優れています。ここは、古事記・日本書記や万葉集に登場する土地でした。名鉄に名和駅がありますが、日本武尊は天皇の命で、東国征伐のため伊勢から舟で名和につき、そこで松の木に縄で舟をもやっただと言います。縄で舟をつないだので名和という地名となりました。

また、東海市高横須賀の諏訪神社境内には、あゆち瀉を詠んだ万葉集の歌の歌碑もあります。歌碑の建立は1818年ですから、約200年前に万葉の歌碑を建てようというほど文化を大事に思う人がここにおられたということになります。

そういう風土だからでしょう。東海市の生まれの細井平洲師は、上杉鷹山公の先生で、尾張徳川藩の大学と言うべき、明倫堂の初代学長でしたが、それほど偉い平洲師は、民主的な方で、身分や男女にこだわらず熱心に教育にあたられました。それが、上杉鷹山公に継承され、それを内村鑑三氏が英語で『代表的日本人』と題する本に書き、それをお読みになったので、ケネディ大統領から高い評価をうけたのでした。

平洲先生は、星城大学のある如来山を愛され、みずからの号を如来山人としておられました。そのことを示す石碑は、大学の西門の前にあります。皆様はその如来山で毎日学ぶことになります。平洲先生がきっと皆様の勉学を応援してくださるでしょう。

皆様は、このように本当に素晴らしいところで大学生活をお送りになるのですが、星城大学も、優れた点が一杯ある大学です。大学は高等教育機関で、高等教育とは、新しい知識を生み出すことができる人を養成することです。ところで、創造力のある人を養成するには、大学の研究力が高くなければなりません。大学の研究力をみるよい指標とされるのは、文部科学省等の科学研究費補助金の採択です。これは科研費と略称されますが、東海地方4県、静岡、愛知、岐阜、三重にある63の私立大学のなかで星城大学は、昨年10月の公表によると、教員の29.4%が採択されており、これは、上から6番目です。星城大学の研究力は大変高いのです。

この高い研究力をもつ教員に指導を受け、本学では全学部全学生、卒論が必須です。最近では、卒論を必須にせず、レポート等に行っている大学が多くなっているときに、卒論必須は本学の誇りで、学生は、課題解決のアカデミックな方法を身に付け、文章が書け、プレゼンテーションでき、ディスカッションもできるようになって卒業します。

本学は少人数教育で教員と学生が親密ですから、全員が卒業論文を正しい方法で書くことができます。しかも、論文の中には、学術雑誌に載せられるレベルのものさえあります。

また、本学は情報化が進んでおり、全員がパワー・ポイント、ワード、エクセルが使い、情報化に習熟しています。文章が書け、パソコンが使えますから、企業等から歓迎されます。

愛知県では、女性が輝いている団体を認定する制度があり、2017年2月末段階で182団体が認定されています。大学では、星城大学、愛知医科大学、名古屋工業大学の3つだけです。

さらに、本学はグローバル化が進んでいます。大学のトップ層は、米国、台湾、韓国、日本の4カ国の人々からなっており、今年は、アメリカ長期留学に21人、台湾へ1名、オーストラリアに2名が出発する予定です。

こういう素晴らしい大学で、経済と自然が共存し、文化の高い愛知、知多で皆様方は勉学できるのです。しっかり、このよさを味わい、よく遊び、よく勉強してください。

桜花爛漫というには少し早いので、この式辞を、百花繚乱という言葉ではじめましたが、百花繚乱という言葉は花がいっぱい咲いているという意味のほか、いろいろの才能をもった優れた人物が数多く輩出する意味にもつかわれます。本日この言葉で皆様をお迎えできるのは、本当にうれしいことです。

皆様、おめでとうございます。

平成29年4月3日  
星城大学学長  
赤岡 功

註)  
「シュムペーター経済発展の理論」1937年、中山伊知郎、東畑精一共訳、岩波書店 *Theorie der wirtschaftlichen Entwicklung*, 1912



## 式辞 (卒業式 2018. 3.21)

先日、朝ウォーキングで平洲小学校の南、平洲中学校の東にある小高い丘の近くを歩いていますと、鶯の鳴き声が聞こえました。

これぞまさしく遷喬です。

鶯は、冬は、やぶや人里近くで、チチッ チチッといった地鳴きしかできませんが、春になると美しく鳴けるようになり、木にとまり、歌いはじめます。それで、周知のことですが、鶯に例えて大学を出て、社会で活躍始めることや出世を古来遷喬といっています。

本日ご卒業の皆様遷喬なさる日が参りました。おめでとうございます。

保護者の方々には、ご息女ご子息のご卒業を衷心よりお祝い申し上げます。

本日はご来賓として、学校法人名古屋石田学園理事長 石田正城様、東海市副市長 佐治錦三様、知多市副市長 鈴木希明様、東海市議会議長 井上正人様、東海市議会議員 本田博信様、東海商工会議所事務局長 今脇啓二様、東海市教育委員会教育長 加藤朝夫様、公益社団法人愛知県理学療法士会代表理事 鳥山喜之様、一般社団法人愛知県作業療法士会代表理事 稲垣毅様、星城大学後援会会長 石川守様、本学の提携校の学校法人愛美学園啓明学館高等学校教頭 甲田徹也先生、同じく提携校三重県立津商業高等学校学校長 西尾雅二先生、提携校学校法人修文学院修文女子高等学校学校長 栗本整先生、東海市に所在で本学との連携の深い愛知県立東海商業高等学校学校長 松林克也先生、また、愛知県立東海南高等学校学校長 渡邊修先生、学校法人名古屋石田学園理事 半谷真宏様、同理事 真田明様、同監事 小島教彰様、同星城高等学校学校長 安田英和先生をはじめ多くのご来賓のご光来を賜っております。ご多忙のなか、誠にありがとうございます。衷心より御礼申し上げます。

卒業生の皆様お座りください。

さて、本日、ご卒業の皆様は、5カ国・地域からの全部で24生を含む、総計112名ですが、皆様は、愛知県の知多半島東海市にキャンパスのある星城大学で勉学されたことを誇りにし、自信をもってご活躍いただけます。

なぜなら、この地は、日本はおろか世界が模範にしたいところだからです。

ご承知のように、工業出荷額は大阪がずっと全国一でした。その大阪をも抜いて愛知県が日本一になったのは1977年でした。それ以来愛知は40年間ずっと1位であるだけでなく、大阪との差を拡大しつづけ、平成28年公表の工業統計によりますと、全国47都道府県のなかで愛知は43.83兆円で、2位の大阪と3位の神奈川の合計34.25兆円よりも、なんと9.58兆円も多いのです。

それがどれほど多いかをわかりやすく言えば、9兆円以上の工業出荷額があるのは、愛知、大阪、神奈川のほかに、わずかに、7県です。

工業がそれほど栄えているのですが、ここは、水や空気がきれいで、夜は星が輝き、多種類の鴨が渡ってきて川や池に浮かび、雉も飛び、カブトムシなど昆虫も多く、絶滅が心配されるメダカまでが天然の池におり、緑も保全されています。ここでは、産業と自然が共生できているのです。これは、企業や自治体や市民や大学の努力の賜物ですが、多くの国で、経済の発展にともない、大気や水の汚染がひどくなっていますので、皆様がこの知多の現状をお話になれば、多くの国で注目されると思います。実際外国のいくつもの国の大学の学長様一行が本学を訪れられたときには、この点に驚き称賛していただいています。

美しい自然があり、工業が発達しているだけではありません。東海市には誇るべき歴史があります。

当時の天皇の命をうけた日本武尊は船で伊勢湾を渡って名和につき、東国を平定してふたたび名和にもどりますと、かさねて帝の命をうけ、今度は、伊吹山の討伐にむかい、そこで戦死します。

そのことが日本最古の公式の歴史書である古事記と日本書紀に書かれているのです。そしてなくなった日本武尊は白鳥となって大和にむかって飛んで行ったといいます。

ところで、在原の業平が、知立にこられ、「かきつばた」をおりこんだ、「からごろも きつつなりにし 妻にしあれば はるばるきつる 旅をし思う」という折句をつくられたことはあまりにも有名で、それは『伊勢物語』九段東下りにかかれていますので、土地の人たちの誇りとなっています。

伊勢物語は平安時代初期のものですが、これと比べると、古事記は711年にかかれ、日本書紀は720年に成立していますし、王朝の正式の歴史書ですから、それに登場する土地として大いに誇りにできると思います。

しかも、名和という地名は、日本武尊が、船を松の木に縄で繋いだので、名和となったといえます。

皆様方は、このように由緒のある地で、産業と自然の見事な共存をみてこられ、地域貢献が全国的にすぐれた大学で、現代の日本の大学ではめずらしく全学部全学生が卒論をしっかりと書いて、本日のご卒業です。

ですから皆様方は、どこにいかれてもご活躍できますし、自慢できる知多と東海市、愛知県を、誇りにして、自信をもって力強く活躍できると思います。

さあ、おめでたい出立です。

ボン・ボヤージュ よき旅を ボン・ボヤージュ

本日は、本当におめでとうございます。

平成30年3月21日

星城大学学長

赤岡 功